



鹿児島県立図書館

## ホットニュース

### 「子ども読書の日フェスティバル」



4月23日は「子ども読書の日」です。この日は、スペインでは、親しい人に本と花を贈り合う「サン・ジョルディの日」。また、『ロミオとジュリエット』の作者シェイクスピアや『ドン=キホーテ』の著者セルバンテスらの命日であることにちなんで、ユネスコが「世界図書・著作権の日」と定めています。

「子ども読書の日」は、日本の子どもたちの読書活動について関心と理解を深め、子どもが積極的に読書活動を行えるようにと、2001年に文部科学省によって制定されました。読書推進運動協議会は、4月23日から5月12日の期間を「子どもの読書週間」としています。当館では、令和6年4月21日（日）～5月12日（日）に「子ども読書の日フェスティバル」のイベントを開催します。期間中の皆様のご来館をお待ちしています。

【昨年の一館長・一日司書の様子】

「おはなしのじかんスペシャル」  
日時：4月21日（日）  
14時00分～14時50分  
場所：大研修室

「みどりのおはなしのじかん」  
日時：4月24日（水）、  
5月1日（水）、5月8日（水）  
15時30分～16時00分  
場所：児童庭園 ※雨天時は室内に変更

「毎月23日は子どもとっしょに読書の日」ポスター原画コンクール入賞作品展  
日時：4月19日（金）～5月8日（水）  
場所：玄関ホール

## 図書館で探そう、調べよう！ 県立図書館の障害者サービスについて知りたい

「県立図書館の障害者サービスについて知りたい」という質問がありました。県立図書館では読書バリアフリー法に基づき、活字による読書に障害がある方へのサービスを行っています。サービスのメインはDAISY（ディジー）という資料の提供です。DAISYは、活字による読書に困難を感じている人のために、耳で聞くことができる録音資料です。その他にも、バリアフリー図書であるLLブック（スウェーデン語の「Lättläst」(レットレスト)＝やさしく読みやすい本)や大活字本（文字のフォントや大きさ、行間を広くして読みやすくした本）を紹介しました。

誰もが利用しやすい図書館を目指して、資料の形態や提供するサービスについてあらためて考えを深めていこうと、志を新たにすきっかけとなった質問でした。そこで、この度、一般閲覧室1階に「読書バリアフリーコーナー」を設置しました。これまで2階に並んでいた大活字本を全て1階に移動しました。また、鹿児島で暮らす外国の方が利用しやすいように、2階の洋書を言語ごとに分けました。これからも、利用しやすい図書館を目指して工夫・改善に努めたいと思います。ぜひ、図書館にご来館ください。



1階 読書バリアフリーコーナー



1階 大活字本コーナー

《一般図書》4月12日（金）

### 新着図書案内

《児童図書》4月23日（火）

- 世界一かんたんな図書館の使い方 つかの 由美こ／著 秀和システム
- 21世紀を生きる現代人のための哲学入門2.0 富増 章成／著 Gakken
- 保護犬・保護猫と家族になるときに読む本 保護犬・保護猫のお迎えガイド／著 メイツユニバーサルコンテンツ
- 源氏物語に学ぶ美しい日本語 齋藤 孝／著 ビジネス社
- 博士はオカルトを信じない 東川 篤哉／著 ポプラ社

- じぶんでよめるそらずかん 成美堂出版編集部／編著 成美堂出版
- リスのエピフライ探検帳 飯田 猛／著 技術評論社
- 100年見つめてきました 吉野 万理子／作、川上 和生／絵 講談社
- あしたの笑顔 横田 明子／作、中島 花野／絵 あかね書房
- キオクがない！ いたう みく／作、平沢 下戸／画 文研出版

## 催し物の御案内

- 一般閲覧室ミニ展示 4月2日（火）～4月30日（火） 「わくわく新生活」 新年度に皆さんは何を始めますか？新生活を豊かにする「入門」の本を集めました。
- 児童文化室ミニ展示 4月23日（火）～5月22日（水） 「いきものだいすき！」 みなさんが大好きな様々な生き物の本を集めました。



## 図書館職員のつばやき

本の場所を尋ねられたときのことでした。お求めの本の置いてある書棚まで案内した際、当館のことをとても褒めてくださった方がいらっしゃいました。おはなしを伺っていると、ここへ来る前に、天文館図書館にも立ち寄って来られたとのこと。その図書館もとても素敵だったと話してくださいました。

「図書館はどこでも本を貸してくれるけれど、それぞれ違って面白いですね。落ち着いてゆっくり読みたいときや、少し古い本を探しているときは県立図書館へ来てよ」とのこと。

図書館は館種も役割も様々ではありますが、今回のように目的に応じて活用して下さっていることを伺えたのは、とてもうれしいことでした。各図書館でそれぞれに資料の収集方針があり、県立図書館には保存図書館の役割があります。少しでも利用者の皆さんの要望に添う姿勢を忘れずに、今後も努めていきたいと思える出来事でした。

## 県立図書館に届いた「宝本」エピソード

今回紹介していただいた宝本は、やぎ たみこ/作の『ほげちゃん』（偕成社）です。

『ほげちゃん』は、本当はお兄ちゃんの本でした。わたしが生まれたときからおうちであって、「あなたが初めて自分でさわった本だよ。」とお父さんとお母さんが教えてくれました。お父さんやお母さん、お兄ちゃんにたくさん読んでもらったり、一番最初に自分でさわった絵本なので、これからも大切にしたいです。（小学3年生）【家族からひと言】『ほげちゃん』を見るたびに、こんなこともあったなど、懐かしい気持ちになります。これからもふと思い出した時、この本を開いて。大人になった時、たくさんの思い出が『ほげちゃん』につまっていますように！



## 図書館クイズ

にじいろのほん『エルマーのぼうけん』 ルース・スタイルズ・ガネット/さく、ルース・クリスマン・ガネット/え、わたなべ しげお/やく（福音館書店）からのクイズです。

エルマーは だれを たすけに ぼうけんに だたかな？  
①りゅう ②ライオン ③ゴリラ

ヒント  
ことしの えと だよ

こた 答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、5月14日（火）までに投入してください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。前回の答えは「②かたつむり」でした。たくさんのお応募ありがとうございました。

## 図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
4月	14	15	16	17★	18	19	20◆
月	21	22	23	24★	25	26◇	27
	28	29	30	1★	2	3	4
5月	5	6	7	8★	9	10	11
月	12	13	14	15★	16	17	18◆

○ 開館時間 火曜日～土曜：9時～21時  
日曜日・祝日（白抜）：9時～17時

- は、休館日
- は、学習室のみ開室（9時～17時）
- ★ は、おはなしのじかん（毎週水曜日15時30分～16時）
- ◆ は、土曜版おはなしのじかん（第3土曜日14時～）
- ◇ は、一般閲覧室新着図書の日（4月26日、5月15日予定）
- は、児童文化室新着図書の日（4月23日）

カバー、ページ破れ等の破損等を見つけたら、御自身で修理せずに、カウンターまでお持ちください。